

たるとこ伸二

しんじ

再出発!

頑張る人が幸せになる社会へ!



私たちも応援します!!

- 中道改革連合 野田 佳彦
共同代表 (第95代内閣総理大臣)
- 中道改革連合 斉藤 鉄夫
共同代表
- 愛媛県知事 中村 時広
- 宮城県知事 村井 嘉浩
- 静岡県知事 鈴木 康友
- 小池 百合子

地元・寝屋川市をはじめとする 地方自治体の充実と強化に向けて

水道をはじめとする生活インフラ、介護保険、学校教育など、私たちの日々の暮らしを支える基盤の大半は、地方自治体によって担われています。

この現実を深く見据え、私は六年前、政界の第一線から距離を置き、民間企業を創業しました。そして、「小さくて強い中央政府」と「充実した地方自治体」という一貫した理念のもと、民間の立場から改革に取り組んでまいりました。総務大臣としての経験は、その思いをいっそう確かなものとなりました。

とりわけ地元・寝屋川市においては、急速に進展するAI技術を積極的に活用し、より高度で効率的な市政運営を実現する先進的な自治体を目指したいとの意向を受け、市との連携プロジェクトを推進してきました。



寝屋川市とのミーティング風景

この取り組みを寝屋川市にとどめることなく、全国へと広げていくためには、人口減少とAI技術の進展という、時代の大きな潮流に正面から向き合う必要があります。そうした認識のもと、私はここに再出発を決意いたしました。

中道勢力の結集と拡大に向けて

円安や物価高の進行により、社会の格差は拡大し、日本社会の分断は一層深刻さを増しています。にもかかわらず、国内外の政治状況は、その分断を食い止めるどころか、むしろ助長しているように映ります。

私の原点である「努力が報われ、頑張る人が幸せになる社会」から、日本が次第に遠ざかっていく — その現実、強い危機感を覚えました。極端な主張と誹謗中傷が横行する政治の姿は、決して国民の未来に資するものではありません。

分断を煽るのではなく、現状を冷静に直視し、多くの国民が共有する常識に立脚しながら、一步一步前進していく。そのためには、対立する両極の意見を調和の中で乗り越える「中道」という王道を、

政治の中にいかに確立していくかが問われています。実のところ、その姿は、例外を除けば多くの地方自治体において、すでに相当程度実現されています。

しかし、今回の突然の衆議院解散・総選挙は、国民生活や自治体の実情を顧みない党利党略によって行われ、分断社会を象徴する出来事となりました。

こうした状況の中で「中道改革連合」が結党され、その強い要請を受け、熟慮を重ねた末に、私は中央政界における「中道勢力の結集と拡大」に全力で取り組む決意を固めました。

ここに、改めて再出発を宣言いたします。

Facebook更新中。ぜひご覧ください。

たるとこ伸二

検索



(掲載責任者) 山口 寛司 寝屋川市太秦元町6-9
(印刷所) (株)ヒューマンメディア 大阪市北区天神橋3丁目2-9

比例区は 中道 とお書きください!

生活者ファースト

～新しい日本がここにある～

- 1 **新しい財源をつくり、今年の秋から、恒久的な「食料品消費税ゼロ」実現を**
現役世代の「社会保険料引き下げ」にも取り組む
- 2 **減税と生活支援の二刀流「給付付き税額控除」創設を**
中所得の方や減税だけでは支援しきれない低所得の方も、まるごと応援
- 3 **大胆な「未来投資」、教育・科学技術予算の大幅増で日本の成長を**
教育・子育て支援など「人への投資」、AIなどへのテクノロジー投資
- 4 **社会保険料負担で手取りが減る「130万円のガケ」解消へ**
働く方と企業が負担する社会保険料の一部を国が支援する新しい仕組み
- 5 **家賃補助・安価な住宅の提供で「住まいの安心」を**
家賃高騰の今こそ、若者・学生をはじめ賃貸住宅にお住まいの方にも確実な支援
- 6 **「食農支払」でコメの安定供給と自給率向上、食料安全保障の確保へ**
「食」料確保のための「農」地維持に対する直接「支払」制度を創設
- 7 **「核なき世界」を目指し、非核三原則を堅持しつつ、必要な防衛力整備で平和をつくる**
毅然とした戦略的外交と現実的な安全保障政策で国民を守り抜く
- 8 **政治とカネの問題に今こそ決着を**
企業・団体献金の規制強化、政治資金を監視する第三者機関の創設を

恒久的な食料品消費税ゼロ

「円安インフレ」を招かないように、
新しい財源をつくり、今年の秋からスタート

「ジャパン・ファンド※」の創設やムダの多い政府基金・剰余金の活用など
※国の資産を一体的に運用することで、新たな財源をつくり出す政府系ファンド

現役世代の「社会保険料引き下げ」を

医療や介護などサービスは維持

「ベーシック・サービス」の質と量を拡充
医療・介護・保育・障がい福祉などエッセンシャルワーカーの給料を引き上げ、経営難の病院・診療所なども支援

日本を成長軌道へ！
「未来投資」で供給力向上、賃上げ加速



「生活者ファースト」政策

まだまだあります

- 「賢い財政」で「円安インフレ」から家計と中小企業を守る
- ライフプランを応援「奨学金返済減税」「NISA減税」
- いつまで働くかは自分で決める社会へ「定年廃止」を
- 「週休3日制」など働き方の選択肢を増やし、「じぶん時間」創出
- 女性の賃金アップへ女性の正社員比率の公表義務付けを。「共家事・子育て」推進
- 「高額療養費」負担上限額の引き上げの抑制、障がい児福祉の所得制限撤廃
- 希望する方が婚姻前の「氏」を継続できる「選択的夫婦別姓制度」の導入
- 農林水産業、地域資源、地域医療への支援、郵便局の利活用など地域の活力と魅力の向上
- インボイス廃止で中小企業やフリーランスの方を応援
- 防災・減災・国土強靱化の推進（東日本大震災、能登半島地震などへの復興支援）

- 誰でも政治参加、国民が主役の政治に
- インターネット投票の導入、18歳で立候補できる選挙に
 - 国民本位の選挙制度改革とセットで国会議員の定数削減を実現
 - 「解散権」の明確化、国民置き去りの衆議院解散に歯止め